

野沢南だより

臨時増刊号：令和5年12月20日発行

生徒自ら行う学習環境整美事業

この事業は、県立高等学校の生徒が校舎等を大切にし、学習環境の整美（備）に対する関心を高めるため、生徒が主体となって維持修繕等を自ら行うものです。

今年度は次の2事業を実施し、部活動や学習環境の改善を図りました。

実施主体	内 容	場 所
男女ソフトテニス部	テニスコート整備	テニスコート
定時制生徒	教室・廊下整備 (壁塗装)	定時制教室他

【主な購入品目】

コート土壌改良用塩カル剤、防風・防塵ネット、壁塗装用ペンキ、塗装用ローラー等

作 業 の 様 子



男女ソフトテニス部（テニスコート整備）



生徒が自らテニスコート整備を行うことにより、人への感謝の気持ちや物の大切さなどを知ることができた。また、仲間と協力して行うことにより、協調性やコミュニケーション能力なども身につけることができた。

定時制（壁塗装）



教室や廊下の壁を白いペンキで塗ったことにより、教室全体が明るく綺麗になり、学習環境が整えられた。また、自分たちが教室や廊下のペンキを塗り、きれいに整備したことで、古い校舎であるが大切にしようという気持ちが芽生え、作業をやり終えた達成感も得られた。